

修訂日期: 2005/11/30 發行日期: 2006/2/15

發行單位: 中華電子佛典協會 (CBETA) <http://www.cbeta.org>

資料底本: 大正新脩大正藏經 Vol. 54, No. 2133A

原始資料: 蕭鎮國大德提供, 北美某大德提供

No. 2133A

梵語千字文并序

三藏法師義淨撰

為欲向西國人。作學語樣。仍各註中。梵音下題漢字。其無字者。以音正之。並是當途要字。但學得此則餘語皆通。不同舊千字文。若兼悉曇章讀梵本。一兩年間即堪翻譯矣。

天_॑ 地_॑ 日_॑ 月_॑ 陰_॑ 陽_॑ 圓_॑ 方_॑
矩_॑ 畫_॑ 夜_॑ 明_॑ 闇_॑ 雷_॑ 電_॑
風_॑ 雨_॑ 星_॑ 流_॑ 雲_॑ 散_॑ (去)

往_॑ 來_॑ 去_॑ 取_॑ 東_॑ 西_॑ 南_॑ 北_॑
上_॑ 下_॑ 相_॑ 輔_॑ 皇_॑ (又天子)

臣_॑ 僕_॑ 吏_॑ 貴_॑ 賤_॑ 童_॑ (?)
豎_॑ (立)

刊_॑ 定_॑ 品_॑ 物_॑ 策_॑ 立_॑ 州_॑ (大
王城)

主_॑ 辯_॑ 教_॑ 禮_॑ 書_॑ 置_॑ 設_॑ (?)

衙_॑ 府_॑ 父_॑ 母_॑ 兄_॑ 弟_॑ 孝_॑ 義_॑
弘_॑ 撫_॑ 甥_॑ 舅_॑ 異_॑ 隣_॑ 伯_॑ 叔_॑
同_॑ 聚_॑ 奉_॑ 事_॑ 友_॑ 朋_॑ 矜_॑ 愛_॑
貧_॑ 山_॑ 庭_॑ 蔽_॑ 軒_॑ 蓋_॑
淨_॑ 野_॑ 標_॑ 花_॑ 柱_॑ 美_॑ 素_॑ 竟_॑ 千_॑
秋_॑ 嘉_॑ 聲_॑ 傳_॑ 萬_॑ 古_॑ 男_॑
女_॑ 迎_॑ 嫁_॑ 喚_॑ 命_॑ 招_॑ 追_॑
賣_॑ 買_॑ 出_॑ 入_॑ 俗_॑ 務_॑ 馳_॑
交_॑ 市_॑ 店_॑ 商_॑ 貨_॑ 妍_॑ 醜_॑
強_॑ 贏_॑ 先_॑ 蒙_॑ 少_॑ 贈_॑ 今_॑ 用_॑
重_॑ 遺_॑ 一_॑ 間_॑ 砥_॑ 礪_॑ 再_॑ 想_॑
箴_॑ 規_॑ 保_॑ 身_॑ 節_॑ 儉_॑ 離_॑ 此_॑ 而_॑
誰_॑ 終_॑ 希_॑ 惡_॑ 滅_॑ 恒_॑ (又一切時)

敦(又重信)

福(福) 綏(綏) 綏(綏) 綏(綏) 綏(綏) 如(如) 響(響) 應(應) 善(善) 若(若) 影(陰)

隨(隨) 圖(圖) 名(名) 璣(璣) 積(積) 汝(汝) 欽(欽) 觀(觀) 猶(猶) 裏(裏) 錐(錐) 咸(咸) 京(京) 遵(遵) 碩(石)

德(德) 龜(龜) 洛(洛) 啟(啟) 神(神) 師(師) 既(既) 能(能) 歡(歡) 夕(夕) 殞(殞) 何(何) 得(得) 苦(苦) 朝(朝) 飢(飢) 講(講) 道(道) 論(論) 妙

激(激) 揚(揚) 理(理) 致(致) 文(文) 參(參) 疊(疊) 席(席) 聰(聰) 過(過) 閱(閱) 肆(肆) 市(市) 玉(玉) 砌(砌) 權(權) 賢(賢) 石(石) 渠(渠) 次(次) 檢(檢) 驗(驗) 是(是) 非(非) 提(提) 撕(撕) 愚(愚) 智(智) 紙(紙) 落(落) 浮(浮) 花(花) 成(成) 含(含) 翠(翠) 筆(筆) 不(不) 停(停) 毫(毫) 句(句) 寧(寧) 易(易) 字(字) 意(意) 存(存) 忠(忠) 直(直) 弗(弗) 尚(尚) 邪(邪) 媚(媚) 獨(獨) 暢(暢) 幽(深)

情(情) 偏(偏) 抽(追)

雅(雅) 思(思) 片(片) 淑(淑) 仁(仁) 君(主)

子(子) 匪(匪) 器(器) 寸(寸) 伎(伎) 勿(勿) 嫌(嫌) 固(固) 難(難) 周(普)

備(備) 七(七) 步(進)

沈(沈) 辭(辭) 遠(遠) 三(三) 略(略) 玄(玄) 英(英) 祕(祕) 銓(銓) 衝(衝) 信(信) 立(立) 人(人) 誠(誠) 哉(哉) 未(未) 淪(淪) 墜

兵(兵) 戎(戎) 偃(偃) 戟(戟) 武(武) 帝(帝) 騰(騰) 輝(輝) 通(通) 衝(衝) 走(走) 驛(驛) 結(結) 陌(陌) 紫(紫) 旗(旗) 九(九) 大(大) 羽(羽) 四(四) 海(海) 呈(呈) 威(威) 銅(銅) 梁(梁) 截(截) 險(險) 劔(劔) 閣(閣) 要(要)

機(機) 好(好) 謀(謀) 宣(宣) 敗(敗) 臨(臨) 敵(敵) 慮(慮) 微(微) 勝(勝) 懷(懷) 大(大) 懼(懼) 雖(雖) 劣(劣) 莫(莫) 欺(欺) 魚(魚) 麗(麗) 隻(隻) 進(步)

鶴(鶴) 翼(翼) 雙(雙) 飛(飛) 赤(赤) 心(心) 罔(罔)

詐(詐) 詐(詐) 黃(黃) 泉(泉) 指(指) 期(期) 初(初) 首(首) 欣(欣)
効(効) 賞(賞) 職(職) 靡(靡) 疑(疑) 肱(肱) 股(股) 竭(竭)
操(操) 佐(佐) 弼(弼) 乾(天)

基(基) 送(送) 使(使) 祇(祇) 連(連) 伏(伏) 旋(旋)
旌(旌) 宿(星)

慎(慎) 歸(歸) 息(靜)

肩(肩) 胸(胸) 裏(裏) 戰(戰) 遂(遂) 肥(肥)

飲(飲) 食(食) 飯(飯) 菜(菜) 鹽(鹽) 酢(酢) 羹(羹)
臙(臙) 餅(餅) 菓(菓) 喜(喜) 團(團) 糖(糖) 蔗(蔗) 噉(噉)
嚼(嚼) 薑(薑) 椒(椒) 胡椒(胡椒) 芥(芥) 白芥(白芥) 芋(芋)
煮(煮) 熟(熟) 斟(斟) 酌(酌) 恭(謹)

敬(敬) 持(持) 與(與)

盤(盤) 鉢(鉢) 屏(屏) 却(却) 踞(踞) 坐(坐) 小(小) 床(床)
返(返) 繫(繫) 衣(衣) 角(角) 滄(滄) 罷(罷) 遷(遷) 位(職)
齒(齒) 木(木) 梳(梳) 濯(濯) 牛(牛) 糞(糞) 塗(塗) 拭(拭)
洗(洗) 滌(滌) 匙(匙) 杓(杓) 倉(倉) 庫(庫) 厨(厨)
廳(廳) 儲(儲) 安(安) 釜(釜) 鑊(鑊) 鑊(鑊)

刀 (又仗[宋-木+(乏-之+(友-义+又))])

鎌(鎌) 珉(珉)

瓮(瓮) 斧(斧) 箕(箕) 索(索) 違(違) 拒(拒)
勅(王教)

王(王) 智(智) 條(條) 官(官) 司(司) 執(執) 縛(繫)

養(養) 躬(身)

知(知) 患(患) 本(本) 遂(遂) 靜(靜) 栖(栖) 林(林)
專(又一)

崇(又行)

社(社) 多(多) 志(志) 急(急) 遣(遣) 斯(斯) 封(封)
着

春(春) 耕(耕) 種(種) 植(植) 畝(畝) 畝(畝) 營(營) 農(農)
決(開)

池(池) 降(降) 澤(澤) 撈(撈) 施(施)

功(功) 懶(懶) 夫(夫) 農(農) 寐(臥)

勤(勤) 仕(仕) 霄(夜)

興(起)

以豎不, 鞭打也, 皮也, 杖也, 車也, 輦也, 驢也, 馱也, 馬也, 乘也, 排也, 槩也, 弓也, 箭也, 逆也, 順也, 分(寸)也, 崩也, 稻(又種子)

(也, 麻也, 豆也, 麥也, 課也, 役也, 年(雨))

斗也, 徵也, 籌也, 量也, 斛也, 數也, 計也, 算也, 升也, 絹也, 布也, 肘也, 度也, 雇也, 價也, 依也, 憑也, 絲也, 縷也, 箱也, 筐也, 針也, 縫也, 裁也, 街也, 吟也, 卷也, 吼也, 噴也, 笑也, 吉也, 凶也, 絕也, 嶺也, 新也, 芝也, 碧也, 色也, 危也, 巒也, 舊也, 葉(鬚)

紅也, 解開也, 帶也, 宜也, 攀也, 折也, 共也

鄙也, 田也, 家也, 翁也, 給也, 園也, 仙也, 樹也, 鹿也, 苑也, 王也, 城也, 薛也, 舍也, 梨也, 國也, 劫也, 比也, 羅也, 營也, 迴轉(又易)

顧也, 戀也, 別也, 報也, 望也, 恩也, 生也, 雞也, 峯也, 隱也, 骨也, 龍也, 穴也, 潛也, 形也, 禪也, 河也, 水也, [泳-永+(虎-七+(-/八/八/目))]也, 戒也, 巖也, 清也, 俯也, 悲也, 塵也, 界也, 猶也, 遮也, 聽也, 慈也, 永也, 振也, 慧也, 炬也, 長也, 熒(光)

扶也, 關也, 六也, 趣也, 開也

圍也, 十也, 冥也, 祛也, 除却也, 虐也, 毒也, 軫也, 宿星也, 忍也, 黔(黑)

靈也, 嚴也, 儀也, 像也, 殿也, 寫也, 勘也, 尊也, 經也, 佛也, 法也, 處也, 僧也, 念也, 罪也, 輕也, 幸也, 當也, 循也, 軌也, 車道也, 畢也, 至也, 涅也, 垌也, 袈也, 衣也, 瓶也, 鉢也, 臥也, 具也, 衣也, 裳也, 厚也, 被也, 盛也, 櫃也, 單也, 裙也, 帛也, 藏也, 蟲也, 鼠也, 恐也, 醫也, 浣也, 曬也, 舒也, 張也, 甃也, 綾也, 錦也, 繡也, 褥也, 芬也, 簷也, 宇也, 蕭也, 灑也, 緩也, 鏗也, 鏘也, 有也, 恥也, 臭也, 無也, 嫌也, 麝也, 香也, 讚也, 詠也, 歌也

(工 管(工) 博(工) 奕(工) 酒(工) 醬(工) 梵(工) 音(工) 彈(工) 舌
(工) 忘(工) 願(工) 茲(工) 利(工) 閏(汗)
其(工) 惣(又一切)

其(工) 疆(工) 且(工) 題(工) 八(工) 百(工) 餘(工) 皆(工) 審(工) 詳(工) 早(工) 須(工) 習(工) 奇(工) 說(工) 始(工) 可(工) 向(工) 他(工) 鄉(工) 聊(工) 申(工) 學(工) 語(工)
其(工) 樣(工) 豈(工) 欲(工) 耽(工) 文(工) 章(已上重字二百言矣)

其(工) 初(工) 因(工) 業(工) 報(工) 託(工) 形(工) 母(工) 胎(工) 無(工) 明(工) 〔明〕 種(工) 子(工) 造(工) 作(工) 根(工) 裁(工) 識(工) 聚(工) 因(工) 起(工) 名(工) 相(工) 依(工) 六(工) 處(工) 既(工) 剖(工) 觸(工) 支(工) 復(工) 推(工) 受(工) 愛(工) 貪(工) 境(工) 取(工) 有(工) 斯(工) 開(工) 見(工) 生(工) 雖(工) 喜(工) 老(工) 死(工) 還(工) 哀(工) 憂(工) 憂(工) 悲(工) 始(工) 去(工) 苦(工) 惱(工) 終(工) 來(工) 如(工) 輪(工) 環(工) 之(工) 轉(工) 若(工) 箭(工) 之(工) 催(工) 善(工) 居(工) 天(工) 苑(工) 惡(工) 處(工) 糖(工) 煨(工) 明(工) 可(工) 信(工) 浩(工) 寧(工) 猜(工) 四(工) 生(工) 頻(工) 落(工) 泊(工) 趣(工) 幾(工) 徘(工) 徊(工) 眷(工) 言(工) 明(工) 智(工) 者(工) 斯(工) 事(工) 可(工) 傷(工) 哉

其(工) 頭(工) 目(工) 耳(工) 鼻(工) 脣(工) 口(工) 牙(工) 咽(工) 額(工) 項(工) 毛(工) 髮(工) 舌(工) 卷(工) 胸(工) 懸(工) 喉(工) 缺(工) 肩(工) 甲(工) 臂(工) 腕(工) 相(工) 連(工) 筋(工) 脈(工) 瘡(工) 疥(工) 指(工) 節(工) 纖(工) 駢(工) 乳(又孀房)
其(工) 腰(工) 肋(工) 腎(工) 勾(工) 牽(工) 臍(工) 背(工) 面(工) 脇(工) 腸(工) 肚(工) 一(工) 邊(工) 尿(工) 尿(工) 充(工) 臍(工) 膀(工) 欹(工) 偏(工) 皮(工) 肉(工) 骨(工) 髓(工) 膿(又熟)
其(工) 瘡(工) 血(工) 周(工) 緣(工) [月*坐] 腿(工) [跳-兆+專] 膝(工) 脛(工) 腓(工) 脛(工) 研(工) 手(工) 足(工) 頑(工) 痺(工) 恒(工) 流(工) 唾(工) 涎(工) 嗚(工) 呼(工) 臭(工) 穢(工) 體(工) 奇(工) 哉(工) 人(工) 並(工) 憐(工) 請(工) 知(工) 生(工) 有(工) 過(工) 莫(工) 向(工) 死(工) 王(工) 前

其(工) 千(工) 髮(工) 聖(工) 語(工) 竟

十 六十 七十 八十 九十 百 千 萬 億 兆 (十億為兆)

富 貴 賤 貧 多 少 長 短 兒 子 女 妻 妾 王 臣 宮 米 麵 柴 炭 灰 火 油 蘇 蜜 薑 橘 歌 舞 鼓 笛 笙 箏 琴 瑟 笙 簧 學 問 辛 苦 遠 近 憂 悲 哭 笑 語 迎 送 拜 跪 罵 辱 嗔 喜 我 儂 清 濁 深 淺 滿 失 慳 貪 嫉 妬 乞 索 求 覓 恐 怖 道 善 音 聲 知 不 知 見 不 見 識 不 識 聞 不 聞 覺 不 覺 酒 肉 餅 菜 愛 憎 嫌 子 孫 喚 客 主 禮 義 信 困 請 明 暗 腰 膝 行 住 臥 床 席 疋 氈 毳 靴 鞋 魚 熟 飢 飽 醉 坐 起 走 雲 白 黑 青 赤 紫 綠 上 下 胡 漢 光 牆 院 罪 過 福 德 勝 劣 堅 固 經 律 凡 聖 是 非 願 來 去 消 息 歡 樂 恨 滿

梵語千字文後序

為欲向西天者所申梵漢語樣有三。一曰義淨撰梵語千字文。或名梵唐千字文。又稱唐字千鬘聖語。二曰梵唐消息。古寫本及寂明刊本不見此名。至敬光刊本初見之。三曰全真撰唐梵文字。又名唐梵兩國言音文字。而至三書之內容所同似甚多矣。義淨之主文八百語全與全真之主文相同(第一二兩本注曰已上重字二百言也是或四言二百句之意歟)至其後文。初因業報乃至明明可信凡二十二句。兩文略相似。其餘皆別文也。其梵唐消息者。唯集類語三百而成。除胡漢箏篪等數語。餘悉含於千字文矣。而其意義多不連續。宜名梵漢單語篇也。義淨千字文者。四字成句。每至第二十一句。必挾五言四句。而後改韻。三井敬光曾作譯注。斥寂明所言文字出沒布置錯亂之語。詳敘本文押韻十變之文意。而尚疑義淨撰名。却謂依全真唐梵文字而製之。託名義淨者也。是實不思之甚也。按斯千字文之為義淨撰也。無所可疑。千字文後序曰。阿闍梨多聞三藏

勝義天[Paramārtha-deva]之所作而精進天之所寫也。玄奘之梵名為解脫天[Moksa-deva]或為大乘天[Mahāyāna-deva]勝義天者蓋義淨之梵名也。千字文之內容亦證之者多多。如山庭蔽軒蓋。淨野標華柱(第一韻)之句。非見阿育王所建標柱者則不能言。如文參疊席。聰過閱肆(第三韻)之句。論壇制勝者之疊墮負者之席。事見南海傳。玉砌石渠(第三韻)之盛。亦係其所記。踞坐小床。返繫衣角之禮。齒木梳濯。牛糞塗拭(第五韻)之俗。亦其所傳也。給園(給孤獨園)仙樹(仙人住處)鹿苑王城。薛舍利國。劫比羅營(第七韻)。則佛蹟之所在。謂迴顧戀別報望恩生(第七韻)者。非義淨三藏而誰。禪河水濬(尼蓮禪師)戒巘巖清(毘柯羅摩尸羅寺)嚴儀像殿。寫勘尊經(第七韻)者。非西天取經之人而何能及之。讚咏歌管。梵音彈舌(第八韻)亦南海傳之所示也。依之觀之則斯書之為義淨撰豈可疑乎。全真之梵唐文字者。依義淨千字文而製之。於其後文列密教傳法之語句。瑜伽教輩之語樣宜如此也。故思義淨千字文先存。全真梵唐文字次成。其梵唐消息者。或義淨撰前之單語篇歟。記以俟後考。

第一 梵語千字文(傳慈覺大師請來)東洋文庫所藏

梵本橫書唯有漢譯而無音譯。蓋元石山寺藏。

第二 梵語千字文 享保十二年 瑜伽乘沙門寂明刊

第三 梵語千字文(附譯注)安永二年 沙彌敬光刊

以上兩刊本跋曰。

件書以元慶八年正月二十三日始經四日寫惟海上人之本訖焉三井寺唐院比丘良勇記

今此第二三兩刊本俱揭音譯。第三者第二之再刊而唯加譯注而已。第一寫本唯有義譯而無音譯。是恐後代學者之所加也。其梵音之的示。雖非無錯亂。而極細密。或淨嚴律師以後之添注也。今新古兩本並出。不敢加勘訂。為使讀者窺其全豹也。

昭和三年十一月

雕藏都鑒識